



Contents

- ◇ 会長室から、こんど～です
- ◇ 経営まめ知識：『数字は人格である』について
- ◇ いまさら聞けない相続税の仕組みシリーズ

2

2015 Vol.135

たいせい通信のメール配信をいたします。

ご希望される方は、下記のメールアドレスに、件名を【たいせい通信メール配信希望】とし、お名前、会社名、電話番号を明記の上、送信ください。

info@taiseikeiei.co.jp



大成経営コンサルティンググループは、財務会計総合コンサルタント業として、
企業経営に関するあらゆるご相談にワンストップで対応しております。

- ◆(株)大成経営開発・・・・・・・・・・財務会計総合コンサルティング <http://www.taiseikeiei.co.jp>
- ◆(株)大成財産コンサルタンツ・・・・相続税申告・終活相談・資金調達運用
会社売買・生命保険損害保険・不動産
- ◆(株)アップワード エスト保険・・・・生命保険、損害保険 <http://www14.ocn.ne.jp/~esthoken>
- ◆(株)大成アフェクション・・・・居宅介護支援、通所介護事業
- ◆(株)大成グローバルトレーディング・・・・商社、貿易業務 <http://www.taisei-gt.co.jp>

清永税理士事務所・飛石税理士事務所・徳留税理士事務所・浦野税理士事務所・高木社会保険労務士事務所・
竹馬社会保険労務士事務所・社会保険労務士あきおか事務所・おかもと社会保険労務士事務所・
須賀経営労務研究所・的場土地家屋調査士事務所・行政書士法人エド・ヴォン

(株)大成経営開発 統括室発行 Tel: 096-377-1101 Fax: 096-377-1114

会長室から、こんど~です

1月は行く、2月は逃げる、3月は去ると言いますが、年明け後あつという間に1月が終わってしまいました。あらら。。。ぼやぼやしていたら、今月もあつという間に終わってしまいそうです。3月15日の確定申告期限を控え、2月は弊社では1年のうちで最も忙しい時期となります。今日は節分の日、気合を入れて乗り切らねばと自分自身に喝を入れています。

さて、今日の話は、NHK大河ドラマ「花燃ゆ」。



歴史もののうちでも、NHK大河ドラマは大好きで、毎週楽しみに見えています。今年は吉田松陰の妹、文が主人公です。文のことは知らずとも、吉田松陰を知らない人はいないでしょう。明治維新で活躍した志士を育てた吉田松陰。彼は30歳の若さで亡くなってしまいますが、その門弟たちは松陰の教えを胸に抱いて、困難にめげず志を持って常に前を向いて力強く生き抜きました。

吉田松陰はたくさんの言葉を残しています。そして、それらの言葉は今の世の中にも通じる言葉でもあり、学ぶべきことが散りばめられています。

【学は 人たる所以を学ぶなり】

(学問とは、人間とは何かを学ぶものだ)

→学問とはを仕事とはと置き換えると、今の世の中にも通じる言葉ですね。人は仕事をする中で日々何かを学び成長していつているのだと思います。

【至誠にして動かざるは いまだこれ有らざるなり】

(誠をつくせば動かすことができないものはない)

→これも現代に通じる言葉ですね。どんなに忙しい時でも、誠を尽くすこと。どんな仕事でも、誠をつくせば、乗り越えられない仕事はないと思います。

仕事が忙しくなってくると、どうしてもやっつけ仕事になってしまいがちですよ。でも、そんな時にこそ、歴史に学び、人としてどうあるべきか、立ち戻ることができたらいいなと思います。超繁忙期を乗り越え、笑顔で春を迎えられたらいいですね。

最後に、吉田松陰の辞世の句です。

【親思う 心にまさる 親心 けふのおとずれ 何ときくらん】

→心にぐっと響く言葉です。そう、どんな時代でも最後は家族です。家族あってこそ、仕事にも打ち込めます。

感謝。感謝。。。。

有難うございました。



(株)大成経営開発会長近藤記



会長ブログ：近藤会長の体と会社のダイエット日記
毎日更新しています！是非読んでください！
<http://www.taiseikeiei.co.jp/blog/diet>

経営まめ知識：『数字は人格である』について

みなさま如何お過ごしですか??早いものでもう1月が終わり2月になりました。

私は、馬鹿なのか?気が張っているせいなのか?風邪をひかないみたいです!!



インフルエンザが猛威を振るっているとか皆様ご注意ください。

ところで株式会社武蔵野社長小山昇さんが、『数字は人格である』と書いています。ご存知の方も多いと思いますが、社長業の傍ら経営コンサルティングやセミナーを行っている社長様です。現場レベルの非常に分かりやすい本をたくさん出版していらっしゃると思います。私も創業当時20年くらい前にお逢いした記憶があります。

なぜ『数字が人格であるのか?』私見を交えてお話させて頂きたいと思います。

1. 人間は、成長するために生まれてきている

なぜ数字は人格なのか? ⇒ 人間は、何のために生まれてきているのか?何のために仕事をするのか?この問いに対する答えが、人間は成長するために生まれてきているという事です。これは大自然の法則と一致した考え方です。したがって、文化の成熟過程で学校教育を受ける事になります。それではなぜ学問するのか?それは自分が、人間として成長し豊かになるための成果を出すための勉強です。本来の学問とは、大学に合格するための受験勉強ではありません。この事を学校の先生含めて教えてくれる人が、少ないみたいです。学問をする意味は、世の中に出て仕事を通して自分自身が成長し成果を出すために行うのが本来の学問の目的です。ここに夢や希望や理想という生き甲斐ややり甲斐がある訳です。人生は、努力する事が大事です。それ以上に大事なのは、**努力を通して成果を出すという事**です。したがって『数字は人格である』という事になる訳です。

2. 損得より善悪を先に

しかし一時的に成果を出す人は多くても、継続的に長期的に成果を出し続ける人は少ないと言われています。何故なのか?成果が出ないか、成果を出してもその成果の出し方が悪いという事です。継続的に半永久的に成果を出し続けるという事は、損得より善悪が大事であるという事と大義名分が必要であるという事です。これも大自然の法則と一致しています。人生の栄枯盛衰の法則があるという事みたいです。

3. 社会貢献

数字という事は、お金という事になります。仕事をする目的は、低次元においては生活のためお金のためであり、その次の段階が自己実現のためです。ある程度の自己実現をすると自己超越の段階になり社会貢献という事になります。雇用を生み税金を納める事によって社会貢献をしていくという事になります。利他の精神による寄付やふるさと納税もその一つでしょう。

以上の3点を踏まえ、仕事という人生を通してお金の得方や使い方を観ると『数字は人格である』という意味が、ご理解いただけると思います。

最後になりましたが、みなさまの益々の発展をお祈りします。



熊本事務所にて



会議長ブログ：自由人石本の毘沙門天世界放浪記
毎日更新しています！是非読んでください！
<http://www.taisei-gt.co.jp/blog/>

💡 いまさら聞けない相続税の仕組シリーズ

「平成27年度 税制改正 相続税・贈与税編」

先月より、平成27年からの税制改正について説明させて頂いておりますが、増税の一方で節税効果が拡充された制度を紹介いたします。

小規模宅地の特例の併用面積の拡大

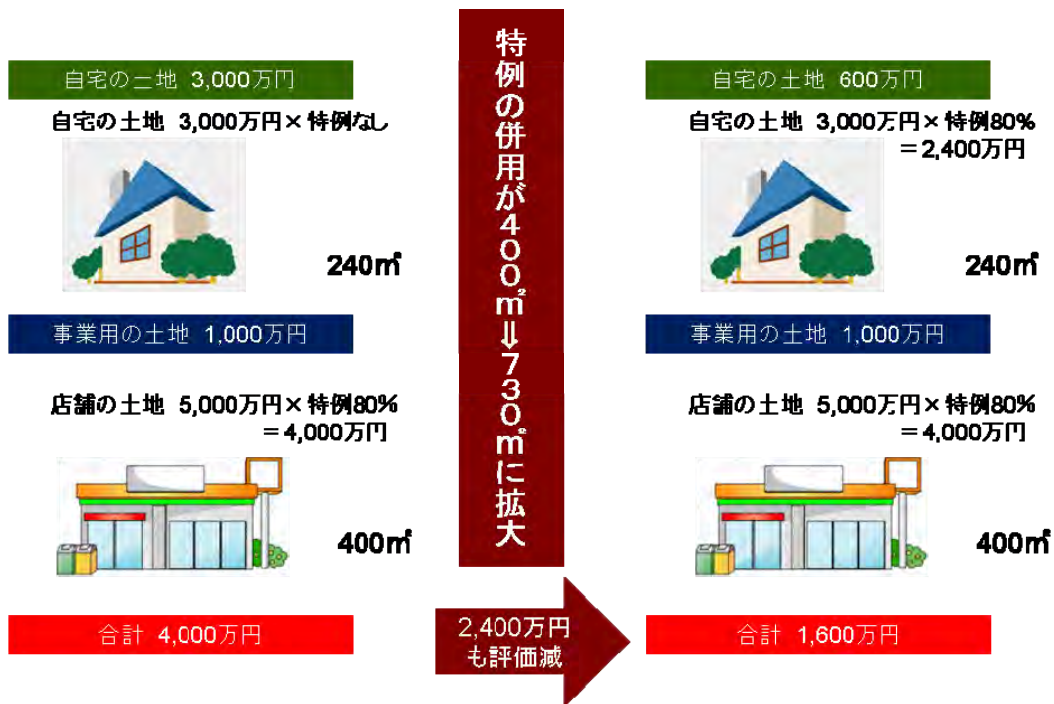
小規模宅地の特例とは

相続税の納税の為に自宅や事業用の土地を売るという事が少なくなるように、要件を満たしていれば土地の限度面積までの評価額を80%(50%)減額できる特例です。

平成27年度の改正で適用面積が大幅に拡大されました。

相続する土地	相続する人	相続税の評価	摘要面積	
			現行	27年～
自宅の土地	・配偶者 ・同居・生計を一にしている親族 ・持家を持たない親族	80%減額	240㎡ ↑ 400㎡	併用で最大 400㎡
会社の土地	親族	80%減額	400㎡	併用で最大 730㎡
アパートや駐車場の土地	親族	50%減額	200㎡	200㎡

どれだけの節税効果があるか？



小規模宅地の特例で注意すべき点は適用要件にあります。

別居であっても特定居住用宅地として特例は受けられますが、相続する人が持ち家を持たない等の要件に注意が必要です。

また、貸付事業用土地も評価減の対象になる事から、駐車場用地を購入した場合の節税も効果大です。

最近、相続に関するお問い合わせが非常に多くなっています。

「こんな事聞いても大丈夫かな」と考えず、いつでも何なりとご相談ください。



岡村泰

編集後記： あっという間に1月が過ぎて、2月となりました。いつも体調管理には気を付けているのですが、1月はインフルエンザに感染してしまい、ダウンしてしまいました。確定申告を乗り切るまでは、まだまだ気をぬけません。インフルエンザには、うがい・手洗いなどの感染予防が大事です。皆様もお気を付けください。

